

令和4年度 南瀬谷小学校コミュニティ・スクール事業計画書

1 施設の設置目的を踏まえた管理運営計画

コミュニティ・スクールは、地域の方々にとって生涯学習やボランティア活動の拠点としてはもちろん、生活一般においても身近で便利な場を提供するなど、地域の皆さんのよりどころとしてご利用いただける施設として、運営の充実に努めていきます。

また、学校との連携強化をさらに進め、情報の交換と共有化を図り、共存しつつお互いの目的を達成できるよう努めていきます。

さらに、地域団体との相互協力のもとに住民のニーズを、管理運営にいかしていきます

- ① 地域や学校と情報の交換と共有化を図り、協力と相互交流に努めます。
- ② 防犯・防災計画や避難訓練等で必要な役割を果たし、地域や学校との連携を進めます。
- ③ 地域の人材の熱意や得意分野を生かした事業を実施します。

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

南瀬谷小学校コミュニティ・スクールは、高齢化が進んだ南瀬谷地域に立地し、宅地を中心とするが、一方で和泉川、相沢川、こどもの森など自然環境が豊かな地域にあります。市営住宅、小・中学校、スポーツセンター、高齢者支援拠点、ケアプラザなど多様な施設を有する地域です。

このため、高齢者の関心の高い健康づくりや終活など生活全般の課題に配慮した自主事業の実施や住民の居場所提供に努めるとともに、自治会など地域を支えるボランティア活動の場としての利用の利便性を高めていきます。また、住民の皆さんに地域の特長や良さを再認識していただくきっかけづくりや、世代間交流の活性化に資することのできる施設運営を目指します。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長及びスタッフのコミュニケーションを密に取りながら、施設の円滑運営に努めます。

個人情報保護の重要性と個人情報取り扱いの際の留意点を職員徹底し、個人情報保護に万全を期します。

緊急対応マニュアル等に基づいて、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応についての心構え、対処方法に習熟するよう努めます。

設備・備品等については、利用に支障のないよう日頃から状況把握に努め、適切に維持・管理していきます。

また、新型コロナウイルスによる感染症拡大に対応してきた経験を踏まえ、今後も感染拡大防止に十分配慮したうえで施設運営を行います。

- ① 職員、利用者のマスク着用、手指消毒について、積極的に声をかけ、周知徹底を図ります。
- ② 飛沫防止策のための換気を徹底します。原則として、窓と出入口ドアは常時開放します。

③ 密接を避けるための工夫

ア 椅子・机の部屋からの撤去し、人数に応じた柔軟なレイアウトでの使用をします。

イ 利用状況を検しつつ、利用者に密接を避けるための注意喚起をします。

ウ 受付窓口にはビニールシートの仕切りを設置します。

④ 利用者自らが、使用した机・イス、備品、ドアノブ等を消毒することで、衛生的環境を維持するとともに、感染予防意識の向上を図ります。重ねて、職員による点検を徹底します。

⑤ サロンなど共用部分は、職員による消毒を徹底します。

⑥ 各団体の利用時に、活動参加者名簿用紙を配付し、利用状況の自己管理を積極的に促します。

⑦ 掲示物による、感染防止対策の情報提供と周知に努めます。

4 利用ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

地域関係団体を代表する委員で構成される運営委員会を通して地域ニーズを把握します。

利用者との日常対話や、利用者アンケートの実施、館内にご意見箱を常設するなどをして、利用者ニーズの把握に努めます。施設情報誌の発行やホームページの開設等で情報発信に努めます。

地域の行事を積極的に支援し、地域の中での施設の存在感を高めるよう努めます。

団体利用者はもちろん、市民図書等の個人利用者に対しても、利用者の立場に立ち、明るく丁寧な接遇に努めるとともに親切な声掛けなどを行い、より一層気軽に利用していただける施設となるよう努めていきます。

スタッフ一同、利用者が使いやすく、清潔で、居心地の良い施設をめざし、日々精進していきます。

5 自主事業計画

① 高齢者、子どもを中心としつつも多くの住民が参加できる事業を基本に、高齢化が進んでいる地域の現状を踏まえた、参加しやすい事業を実施します。

② 地域で活動している個人・団体を自主事業の講師に招き、地域の人材を活用していきます。また、既存の団体の会員数増加のために協力をします。

③ 自治会・ボランティア団体の事業と共催して活動を支援します。

④ 学校やPTA、他の地域施設等との連携により、幅広い事業を企画するとともに、これらの団体の活動を支援していきます。

令和4年度 南瀬谷小学校コミュニティ・スクール事業計画案

	教室名	対象者	募集人数	開催時期	回数	予算 (円)
1	おはなしOneOne	未就学児と保護者	1回 10人	4月～3月	12	15,000
2	シニアのためのやさしい ピラティス	成人	10人	6月～7月	5	30,000
3	手作り講座(仮題)	成人	10人	5月～6月	3	23,000
4	七夕の集い(共催)	小学生以下と 保護者	40人	6月	1	10,000
5	ふるさとの竹で工作(仮題)	小学生	20人	7月	1	8,000
6	スクエアステップ講座	60歳以上	10人	10月～11月	5	30,000
7	音の駅コンサート(共催)	どなたでも	50人	10月～11月	1	9,000
8	共催:異世代交流で楽しむ カローリング	どなたでも	30人	11月	1	5,000
9	地図を片手に町探検(仮題)	高校生以上	10人	12月	2	12,000
10	共催:子育てお母さんの集い (共催)	未就学児と保 護者	50人	12月、2月	2	14,000
11	やよいまつり作品展・発表会	どなたでも	500人	3月	2	44,000
12	(保留)オリジナルしめ縄づくり					
合 計					35	200,000